

〈計画範囲について〉

本プロポーザルの実施時点での小平地区、小金井地区の敷地境界線、敷地面積を左図および下記のように設定する。なお、各地区の敷地境界線は今後測量・行政協議などを経て変更される可能性がある。

---小平地区設定敷地境界(暫定敷地面積約47414㎡)

---小金井地区設定敷地境界（暫定敷地面積約6183.32㎡）

学園の養育に対する考え方をもとに、敷地内で園舎が配置可能な計画範囲を左図および下記のように設定する。

■小平地区児童園舎4棟計画範囲

■小金井地区児童園舎5棟計画範囲

※児童園舎の配置計画に際して、下記の点に留意して計画すること

---歩行者用の道の際を境界として設定している。園舎の配置計画に則して道の位置を変更しても良い。ただし、道を変更する場合は技術提案書に配置計画も含めた道についての考え方を示すこと。

■■■■相対的に標高が低く、雨天時に浸水被害が頻発している範囲を示している。当該範囲に園舎配置を検討する際は技術提案書に浸水対策についての考え方を示すこと。

---既存園舎の解体前にキュービクルの移設工事が着工する予定のため、キュービクルは範囲内の既存の園舎、駐輪場に影響のない位置に設置する。よって小平地区の園舎配置と合わせて、キュービクルの配置も範囲内で変更可能とする。

■既存建物(現状維持) ■解体撤去予定

■既存建物（改修予定）

